

(学校番号 243) 令和4年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【土呂中学校】

①		
4月28日		
目標・策		
知識・技能	R4年度全国学力・学習状況調査の数学の「知識・技能」においてR3の自校結果より向上させる。	⇒ テスト前に朝の数学の学習「朝数」を実施して、基本的な計算等の反復・習熟を行う。
思考・判断・表現	学校評価『「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、アクティブ・ラーニングを取り入れた授業実践を行った。』の質問項目において、肯定的な回答の割合を80%以上にする。	⇒ 生徒の学力や学びに向かう態度を適切に評価するために、ルーブリック評価を活用し、生徒の「自己評価」「相互評価」などを指導する。
主体的に学習に取り組む態度	R4「よい授業」アンケートの因子④の数値をR3の自校結果より上回る。	⇒ 自ら考え、書き、発表し、まとめたり、友達と話し合ったりといった、授業における生徒の主体的・能動的・協働的な学習活動を設定する。

③		
9月2日		
中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後)		
知識・技能	変更なし	⇒ 変更なし
思考・判断・表現	学校評価『「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、アクティブ・ラーニングを取り入れた授業実践を行った。』の質問項目において、肯定的な回答の割合を70%以上にする。	⇒ 生徒の学力や学びに向かう態度を適切に評価するために、ルーブリック評価を活用し、生徒の「自己評価」「相互評価」などを指導する。
主体的に学習に取り組む態度	変更なし	⇒ 変更なし

②		
8月29日		
全国学力・学習状況調査結果・分析		
どの教科においても全国、または埼玉県の平均正答率を上回ることができた。また、評価の観点「知識・技能」「思考・判断・表現」からみても、平均正答率は上回ることができた。		
国語では「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」、数学では「関数」、理科では「エネルギーを柱とする領域」の平均正答率が、全国・埼玉県と比べ、上回っているが、大きな差はないので、重点的に取り組んでいく。		

④		
2月〇〇日		
さいたま市学習状況調査結果・分析		
中1		
中2		
中3		

⑤		
2月〇〇日		
成果指標に対する達成状況		評価(※)
知識・技能		
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

⑥		
3月〇〇日		
次年度への課題と改善策		
知識・技能		
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

※評価  
 A 8割以上(達成)      C 4割以上(あと一歩)  
 B 6割以上(概ね達成)      D 4割未満(不十分)